

Microsoft365 多要素認証とは

○Microsoft 365 多要素認証について

奈良医大が契約している Microsoft 365 のサービス（メール，Microsoft Teams, OneDrive などを含む）の多要素認証について説明します。

多要素認証とは、パスワード入力に加えて、本人しかできない追加の認証を行うことで、本人以外のなりすましを防止する方法です。多要素認証の設定を行うと、Microsoft 365 サービスの利用の際、サインイン時のメールアドレスとパスワードの入力に加えて、以下で設定する認証方法での追加の認証を求められます。一度認証を承認すれば、同一環境（同じ機器，同じアプリ）では一定期間、認証が再び求められることはありません。

多要素認証の設定を行わないまま Microsoft 365 サービスにサインインすると、「詳細情報が必要」と表示されて、多要素認証の設定のページに誘導され、設定後にサービスの利用が可能になります。

○Microsoft365 で使用できる多要素認証について

多要素認証は、下の表の4つの方法があります。1つだけの設定をするのではなく、複数設定する必要があります。

Microsoft 社は、セキュリティに関して仕様変更を常に実施しており、令和5年7月からは、使用できる認証方法が下記の組み合わせとなりました。各自の認証しやすい組み合わせを必ず下記から選び、設定してください。

<組み合わせ>

1. 「SMS 送信(番号：②)」と「認証アプリ(番号：①)」
2. 「SMS 送信(番号：②)」と「Web ブラウザ拡張機能(番号：④)」
3. 「電話(番号：③)」と「認証アプリ(番号：①)」
4. 「電話(番号：③)」と「Web ブラウザ拡張機能(番号：④)」

<認証方法一覧>

番号	①	②	③	④
参考資料	PC で設定【手順 1】 スマホで設定【手順 1-1】	PC で設定【手順 2】 スマホで設定【手順 2-1】	PC で設定【手順 3】 スマホで設定【手順 3-1】	【手順 4-1】 Microsoft Edge 【手順 4-2】 Google Chrome 【手順 4-3】 Firefox
	<p>①プッシュ通知がくる</p> <p>②届いた数字を入力</p>	<p>①SMSが届く</p> <p>②届いた数字を入力</p>	<p>①電話がかかってくる</p> <p>※自動音声</p> <p>②電話に应答</p>	<p>①PCのブラウザ拡張機能 Authenticatorに数字が届く</p> <p>②届いた数字を入力</p>
長所	スマホアプリのインストール後は操作が簡単。	フィーチャーフォンでも使用可能。	固定電話でも使用可能。	パソコンで使用可能。
短所	端末を携帯する必要有。	端末を携帯する必要有。	電話がかかってくるため直通電話が必要。	
その他	大半の教職員は個人所有端末を利用することになる。		代表電話は利用不可。	最大5つまで設定可能